

せいぶ

No.86 (2016年1月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務.広報.人権部会

伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)

<http://www.uenoseibu.com/>

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

上野西部地区の皆様には 心も新たに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は上野西部地区住民自治協議会の諸行事に格別のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当地区におきましては、安全で安心して住める上野西部地区を目指し、土のうステーションの設置、防災訓練の実施等、災害に備える活動を行いました。また運動会やリクレーションによる、地域の絆を深める活動等を、今後も継続してまいります。

地域の活力の創出については、市の中心市街地活性化事業において、駅前広場の利活用と連動させ、西部地区の魅力を総合的に活用したまちづくりを強く推進してまいります。昨年より西部地区では「まちづくり特別委員会」を設け現在論議を重ねております。ここで集約した意見を、伊賀市にて新たに設置された『伊賀市の賑わい創出検討委員会』に反映させ、より良いものに成るよう進めたいと考えております。

本年は昨年にも増して激動の一年を迎える事に成ろうと思われませんが、無事に乗り切り《活力ある・安全安心の上野西部地区》の実現に向け諸問題の解決に努力し、役員一同精一杯頑張っている所存でございますので、地区の皆様の暖かいご鞭撻ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方お一人おひとりが幸い多い年となられることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



上野西部地区住民自治協議会 会長 八尾光祐

今年は申の年

申は十二支の九番目、方角は西南西、時刻は午後四時を中心とする二時間です。申は伸く(うめく)伸びる(のびる)の意味で植物が結実していく状態を表しています。ただ伸びるのは善い方向ばかりではなく、悪い方向にも伸びるので、猿がずる賢く、樂をしようとしたりすると結果的に馬鹿を見る事になる「猿蟹合戦」の話や「猿の恩返し」「猿地蔵」のように善いものとして描かれている話等悪い行いをすれば罰せられ善い行いをすれば報われるという教訓が猿の手を借りて古来よりなされていきます。

2月20日(土)から 城下町のおひなさん

平成27年12月1日、ふれあい2階にて伊賀上野・城下町のおひなさんの実行委員会が開催され今年のおひなさんイベントの骨格が決定しました。昨年からの「観る・食べる・体験する」のテーマをより充実させ昨年以上の誘客を目指します。

期間は2月20日(土)から3月3日(木)まで。主な事業内容は次の通りです。

- * 町家・店舗・公共施設でのおひなさん展示や製作体験。
- * 絵手紙の展示と製作体験。



- * 着物で城下町を散策する催し。
 - * 茶会やカフェなど
 - * 地域内の食品・飲食店舗での協賛商品の販売。
- 詳しくは後日配布されるチラシを参照下さい。



防災訓練を実施しました

昨年12月12日、防災・防犯・交通安全部会による第5回上野西部地区防災訓練が安立寺駐車場にて行われました。当日は好天の下101名が参加し中消防署員や上野中分団第2部の皆様の指導でけむり体験・心肺蘇生法・消火訓練を行いました。最後に地区市民センターにて、にんじん西部ヘルスメイトや西部地区民生・児童委員協議会の協力による炊き出し訓練を行い、非常食を頂きました。



議会報告会のお知らせ

1月17日(日)午後2時から

場所 上野西部地区市民センター 2F

「開かれた議会」を目指し、市政の諸問題に柔軟に対処するため、市政全般にわたって市民と議員が自由に情報や意見を交換する会合です。